

**企業向けサービス価格指数における調査価格の変更実績(2000年7~9月中)**

1. 調査価格の変更件数

( )内は前年、[ ]内は全体の調査価格数<2000/12月時点>

主な大類別	件数	主な品目名
諸サービス	11( 1)	自動車修理、弁護士サービス、公認会計士サービス、 社会保険労務士サービス、設備管理
金融・保険	8( 11)	火災保険、海上・運送保険
不動産	8( 3)	事務所、駐車場
合計 [2,957]	30( 41)	

(注) 調査価格の変更：サービス内容の変更、取引条件の変更、調査先の変更等。

2. 新旧サービスの品質調整の方法

件、( )内は前年

コスト評価法	8( 18)
オーバーラップ法	0( 4)
ヘドニック法	
直接比較法	7( 16)
単価比較法	1( 2)
比較困難	14( 1)
その他	0( 0)

(注) 各品質調整方法の内容とその具体例については、「卸売物価指数の解説」付録編の付8「品質調整の具体例」をご覧ください。

3. 指数上の処理

件、( )内は前年

値上げ	5( 1)
保合い	24( 36)
値下げ	1( 4)

(注) オーバーラップ法(新旧サービスの価格差を両サービスの品質差とみなして、実質保合いで指数を接続する方法)を適用したケースについても、新しい調査価格が前月に比べ下落(上昇)している場合は、値下げ(値上げ)処理として扱っている。

4. その他

特記事項なし

以上